

まちづくりの友

茨木市民憲章

わたくしたち 茨木市民は
心をあわせて

あすの力をそだてましょう

一、仕事にはげんで

明るい家庭をきずきましょう

一、環境をととのえて

美しいまちをつくりましょ

一、きまりをまもつて

良い風習をひろめましょう

一、教養をふかめて

みんなの文化をたかめましょう

編集・発行 茨木市住みよいまちづくり協議会

事務局

茨木市市民文化部地域コミュニティ課内

電話:072-620-1604(ダイヤルイン) FAX:072-620-1715

E-mail: community@city.ibaraki.lg.jp

年末市内一斉清掃を実施 約2万人が参加

詳しくは2pへ



秋元副市長のあいさつ



西川会長のあいさつ



セレモニーの様子



清掃の様子



みなさんのご協力により、まちがきれいになりました

環境部会

年末市内一斉清掃

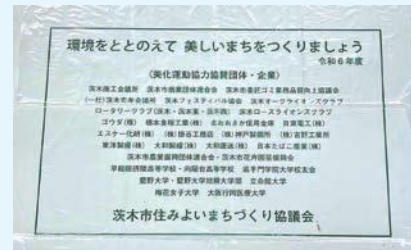


市内全域で、自治会・老人クラブなど369団体 21,158人が参加！
皆さんの力で、市全体のごみ収集量は、約41.1ト(収集車両延べ38台分)

年末市内一斉清掃が、昨年12月1日(日)に市内全域で実施されました。当日は、天候にめぐまれ、たくさんの人が集まりました。セレモニーを行った後、(株)ハウスビルシステム、西日本高速道路ファシリティーズ(株)、(株)ジェイコムウエスト、第一生命保険(株)、澁澤倉庫(株)、構成団体、市職員、本協議会役員等201人がJR・阪急両駅、総持寺駅周辺等の主要道路の清掃を実施しました。

また、構成団体である自治会等については、今回、369団体、21,158人が参加されました。ありがとうございました。なお、今回のごみ収集量は、約41.1トン(収集車両延べ38台分)でした。

市内一斉清掃は、茨木市の恒例行事として続いてきた歴史ある行事です。これほど多くの参加者が集い継続できているのは、地域をきれいにしようという皆さんの気持ちがあつてこそです。今後も、市民憲章の「環境をととのえて 美しいまちをつくりましょう」の実践活動として、清掃活動や緑化推進などに取り組んでまいりたいと考えておりますので、皆様のご協力をいただきますようお願いいたします。



年末市内一斉清掃用ごみ袋の協賛金についてご協力をいただきありがとうございました

年末市内一斉清掃で使用するごみ袋について、以下の29団体・企業に協賛金をいただきました。ご協力いただきました協賛金は80万円で、環境にやさしいバイオマス製のごみ袋19,000枚を作成し、清掃実施自治会・老人クラブへ配布するとともに、当日の清掃活動にも使用し有意義に活用いたしました。

【協賛にご協力いただいた団体・企業】敬称略

茨木商工会議所、茨木市商業団体連合会、茨木市委託ゴミ業務品質向上協議会、(一社)茨木青年会議所、茨木フェスティバル協会、茨木オークライオンズクラブ、ロータリークラブ(茨木・茨木東・茨木西)、茨木ローズライオンズクラブ、ゴウダ(株)、橋本食糧工業(株)、北おおさか信用金庫、日東電工(株)、エスケー化研(株)、(株)掛谷工務店、日本たばこ産業(株)、(株)神戸製鋼所、(株)吉野工業所、東洋製罐(株)、大和製罐(株)、大和運送(株)、早稲田摂陵高等学校・向陽台高等学校、追手門学院大学校友会、藍野大学・藍野大学短期大学部、立命館大学、大阪府岡医療大学、梅花女子大学、茨木市農業振興団体連合会・茨木市花き園芸振興会

★本協議会では、協賛金を募集しております。協賛金のお申込は、事務局(市・地域コミュニティ課：072-620-1604)までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

迷惑駐車防止用ビラ

迷惑駐車を減らして、安全な住みよいまちづくりを推進するために「迷惑駐車防止用ビラ」の配布を行っています。「迷惑駐車防止用ビラ」が必要な場合は、事務局までご連絡ください。



事務局(茨木市 地域コミュニティ課)

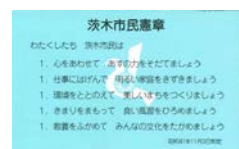
TEL 072-620-1604

市民憲章

市民憲章は、茨木市民としての市民性を高め、より住みよい地域社会をつくるため、市民一人ひとりの生活信条の指針として、市民の自発的な総意に基づいて、昭和41年に定められたものです。市民憲章を更に広めるため、推進活動の一環として唱和に必要なカードの配布を行っています。市民憲章カードが必要な場合は、事務局までご連絡ください。

事務局(茨木市 地域コミュニティ課)

TEL 072-620-1604



風習部会

自転車マナー・交通マナースクール

「自転車マナー・交通マナースクール」を昨年5月29日に西河原小学校、11月6日に大池小学校、11月13日に中条小学校において、日本自動車連盟(JAF)の協力のもと開催しました。

JAFの皆さまには、自動車を持ち込んでいただき、自動車の運転手から見た死角や制動等の実験、安全な自転車マナーについて教えていただきました。車はすぐには停まらないこと、運転手には死角が多くあることなど、学ぶことがたくさんありました。参加したこどもたちは、自転車の交通ルールについてのクイズに答えたり、交通マナーを守ることの大切さを学ぶ機会になりました。



風習部会

「安全・安心まちづくりの日」キャンペーン

「安全・安心まちづくりの日キャンペーン」を昨年6月11日と12月11日に平和堂真砂店、9月11日にみしま館、10月15日に阪急茨木市駅前周辺、11月11日と今年の1月10日にアル・プラザ茨木店において、防犯協会と合同で実施しました。当日は、自転車前かごカバーや特殊詐欺被害防止に関するチラシ等を配布しました。結果、たくさんのかたに特殊詐欺被害防止等の啓発を行うことができました。



風習部会の取り組みについて ～風習部会長 浦野 祐美子～

「自転車マナー・交通マナースクール」は、ここ数年、年度後半に実施していましたが、今年度は時期を早め1・2学期に行いました。こどもたちは真剣な眼差しで、教わった交通ルールなどに関心を示していました。

「安全・安心まちづくりの日キャンペーン」では、自転車前かごカバーの取り付けや特殊詐欺被害に遭わないよう啓発グッズを配って声掛けをいたしました。効果があることを願っています。

これからも茨木市に住む皆様が誰ひとり被害に遭わず、安全・安心に生活できるよう、良い風習を広めることに努めてまいります。

いばきたの顔 ダムパークいばきた

様々な魅力が詰まった「ダムパークいばきた」を大学生2人が見学し、インタビューを行いました！

2025年春(予定)日本最長の420mの吊り橋が誕生します！

●多くの人々が自然を感じ楽しめる場所になることを目指し、茨木市にダムパークいばきたがつくられました。目玉となるブリッジバンジー、ブリッジスイング、ブリッジクライムなど吊り橋を利用した様々なアクティビティを楽しむことができます。茨木市域の南半分は都市として発展したエリアですが、北半分はこれからも自然を楽しめる場所であり続けて欲しいという願いが込められたダムパークいばきたは、都会では味わうことができない特別な体験ができます。ぜひ一度足を運んでみてください。

●ダムパークいばきたは、通行量が多く、人の目にとまりやすい道路沿いにあり、大阪市内から車で1時間圏内、茨木千提寺ICから3km程度という良い立地条件に建設することができたところも特徴です。BBQ店やサッカー、ラグビーができる多目的運動広場、水上アクティビティの開業が予定されているため、飲食やスポーツなど様々な目的で訪れる人々が集う場所としても期待されています。

ダムパークいばきたについて聞きました！

Q1 ダムパークいばきたが作られたきっかけは何ですか。

A1 昭和42年に発生した北摂豪雨災害を契機に淀川水系安威川の大阪府茨木市北部に安威川ダムの建設構想が立案されたことがきっかけです。このダムは、水を流す量を抑制するという役割を担い、治水計画安全度では100年に一度、時間雨量80mm程度の大雨に対応するとされています。また、この場所にダムを建設するということは生保地区をはじめ生活していたところが水没してしまうことになるので、移転に協力いただき、生活再建対策を合わせて行う必要があります。地域の方々との話し合いが進む中で、地域にあったものを再びつくるだけでなく周りの方や地域の人達も活動でき、にぎわいのある施設にしようという提案が出てきて、官民連携事業として現在に至っています。

Q2 現段階で発生した問題や課題について

A2 周辺の人々が地域に関わることができるような場所を作っていきたいという思いがあったため、様々な人から多くの意見を聞き、取り入れることを積極的に行いました。たくさんのアイデアから実現の可能性や人々のニーズに出来るだけ応えられるよう、アイデアの取捨選択を行うことはとても難しく時間がかかりました。また、現段階の課題については、施設や吊り橋など開業している状態ではないので明らかではありませんが、今後新たに発生した問題などにも対応していくことが課題であると考えています。



ダムパークいばきたの
パークセンターです！



長さ日本一の吊り橋は
対岸までつながっていました！



北部整備推進課の方から
お話を伺いました！



ダム湖はとても静かで、のんびりとした
時間を体験できます！

Q3 数年後、数十年後、人々にとってどんな存在であってほしいか教えてください。

A3 茨木市だけでなく、地域外の人にも来てもらいたいという思いが強くあります。「やま」と「まち」が繋がるような取り組みを行いながら、たくさんの人が訪れる目的を作り、山とまちが協力し合えるきっかけを作る存在でありたいと考えています。

Q4 施設の運営面で改善したい点、更に充実したいサービスについて教えてください。

A4 大和リース㈱に公園の管理をしてもらい、月に1度会議を行っています。今はまだ開業していないものも多くあり、物足りないという意見もありますので、「山といえばダムパークいばきた」と周知されるような魅力的な場所にしていきたいと考えています。



芝生広場にある野外ステージ



ドッグラン



生保半島さくら広場



こどもが遊べる滑り台もあります！

学生からの感想

追手門学院大学
山本 実咲さん

今回の取材・見学を通じて、自然環境と調和した公園空間作りの大切さを再認識することができました。訪れた人々が自然の中でリラックスできる場所を提供することで、単なる観光地ではなく、地域経済活性化による地域貢献や観光客増加に繋がるなど様々なメリットがあると感じました。また、都市近

郊型の安威川ダムは自然に溢れた空間で有意義な時間を過ごすことができると共に、訪れた人々にとって貴重な学びの場となっていくのではないかと感じました。

今回、「ダムパークいばきた」を取材して、ダムパークいばきたは数年後、人々が自然に集う場所として大いに期待できると感じました。

日本一の吊り橋やバンジージャンプなどのレジャー施設のほか、徐々に商業施設やスポーツ施設ができることで茨木市北部の「いばきたエリア」に訪れる人が増えるのではないかと考えます。いばきたエリアの魅力を最大限に活用した「ダムパークいばきた」が人々が気軽に集まり笑顔溢れる場所になればと感じました。

追手門学院大学
鎌谷 真衣さん

総務部会長
田峰 泰久

今年の春に茨木市に長さ日本一の吊り橋が誕生します！

茨木市には観光協会はあるけれど観光地がないと言われていましたが、世界中の方が訪れる観光地の誕生です！

今年は4月13日から10月13日まで、大阪市夢洲で「大阪・関西万博」も開催されます。遠方から万博に来られる方からのお問い合わせもすでに入っているそうです。茨木市民も一度は訪れて、茨木市の新しい顔をお楽しみください！



フォトスポットもありました！



安威川ダムの整備前からある大木

きゃぱす（茨木市市民活動センター）について

茨木市市民活動センターは、市民公募で決定した新しい愛称「きゃぱす」と共に、令和5年11月26日、クリエイトセンターから茨木市文化・子育て複合施設 おにクルへ移転しました。

「きゃぱす」は、人と人、人と活動、人とまち、行政、企業、学校などがつながるよう市民活動を始めたい人や団体、すでに活動している人や団体をサポートする施設です。だれもがともに楽しく生き生きと過ごすことができるように、「市民活動コーディネーター」を配置し、活動をサポートしています。

市民交流スペース利用時は、コーディネーターが丁寧にヒアリングし、みんなのやってみよう!を実現できるよう、サポートしています。オープンな場所のため、活動が見える化し、多くの方に知っていただける機会となっています。

「きゃぱす」では活動場所の提供と共に様々な事業を実施しています。「みつかる」「つながる」「えがく」をコンセプトに市民活動の場を開くイベント「きゃぱす day」を開催しています。市民活動×〇〇とテーマを決め、新しい活動に出会える機会を創出しています。

また、はじめて自身で企画したものをおにクルで実現するプログラム「はじめてチャレンジ」企画も実施しています。多くの方が参加しやすい環境を整え、市民活動の第一歩を踏み出せるよう応援しています。

そして、みなさまの活動がより良いものとなるよう相談窓口を設置しています。「市民活動相談」とより専門的な「市民団体設立・運営相談」があります。お気軽にご予約、ご相談ください。

市民活動センターのコンセプト「楽しい活動が誰かの人生を豊かにする」をもとに、これからもみなさまの活動を応援していきます。



市民交流スペース



きゃぱす day



はじめてチャレンジ企画

きゃぱす(茨木市市民活動センター)

〒567-0888 大阪府茨木市駅前三丁目9番45号（茨木市文化・子育て複合施設 おにクル7階）

TEL 072-623-8820

E-mail capas@ibaraki-npo.jp

URL <https://ibaraki-npo.jp/>



編集
後記

茨木市住みよいまちづくり協議会の環境部会や風習部会の活動をはじめ、総務部会では市内の大学生と連携し、市の事業・取組取材して紙面を作成しました。また、市民活動をサポートする「きゃぱす」の活動内容についてもご紹介させていただきました。

これからもみなさまに本協議会の取組や市に関連するトピックスを発信していきますので、お楽しみに！